課題管理番号

平成３０年度　研 究 開 発 計 画 書

Ⅰ．基本項目

１－１．研究開発課題名

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

　１－２．分担研究開発課題名

■■■■■■■■■■■■

２．委託期間 (全研究開発実施予定期間)

平成30年4月1日から平成31年3月31日（平成XX年X月X日から平成XX年X月XX日）

３．研究開発担当者連絡先

住所：〒●●●－●●●●　××県××××××××××××××××××××××

機関名：国立大学法人△△大学

　　所属・役職：大学院●●研究科■■専攻　教授

　氏名：医療　一郎

E-mail：xxxx@xxx.xx.xx

TEL：xx-xxxx-xxxx

FAX：xx-xxxx-xxxx

４．研究開発体制

【計画様式１付属資料１】研究開発参加者リスト　参照

Ⅱ．研究開発の内容

　１．当該年度における研究開発の進め方

　２．担当別　研究開発概要

（１）研究開発代表者　所属・役職：

　　　研究開発代表者　氏名：

分担研究開発課題名（実施内容）：

①研究開発の目的及び内容

②当該年度における研究開発項目、マイルストーン及び研究開発方法

（２）研究開発分担者　機関名　所属　役職：

　　　研究開発分担者　氏名：

分担研究開発課題名（実施内容）：

　　①研究開発の目的及び内容

②当該年度における研究開発項目、マイルストーン及び研究開発方法

　３．研究開発の主なスケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目 | 担当者氏名 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| １．○○関連遺伝子発現解析・○○遺伝子の同定・○○遺伝子発現解析 |  |  |  |  |  |  |
| ２．○○モデル動物の開発と検証・○○モデル動物の開発・○○モデル動物の検証 |  |  |  |  |  |  |
| ３．○○イメージング解析・○○関連データの取得・○○ソフトの開発・データ解析 |  |  |  |  |  |  |
| ４．○○診断法の開発・○○相関関連メカニズムの解明・診断法の開発と検証 |  |  |  |  |  |  |

　４．倫理面への配慮

（１）遵守すべき研究に関係する指針等

　　　　□　再生医療等の安全性の確保等に関する法律

　　　　□　人を対象とする医学系研究に関する倫理指針

　　　　□　ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針

　　　　□　遺伝子治療臨床研究に関する指針

　　　　□　動物実験等の実施に関する基本指針

　　□　その他の指針等（指針等の名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無

　　　　□　有

□　無

※「有」の場合は、予定される内容を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象疾患 | 予定される内容、実施時期 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

５．知的財産権の帰属

■　本研究開発の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第１９条第１項各号に規定する４項目を「国」をAMEDに読み替えて遵守すること、本研究開発結果に係る発明等を行ったときはAMED指定の様式に則った書面にて遅滞なくAMEDに報告すること及びAMEDが実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本研究開発の受託者である自らに帰属させることを希望する。

Ⅲ．経費

　１．委託研究開発費

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | （単位：円） |
| 大項目 | 中項目 | 中項目計(直接契約分) | 中項目計(再委託分) | 大項目計 |
| 直接経費 | 物品費 | 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |
| 旅費 | 旅費 |  |  |  |
| 人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |
| その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他 |  |  |
| その他（消費税相当額） |  |  |
| 直接経費小計 |  |  |  |  |  |
| 間接経費　 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |

（※１）本委託研究開発の遂行上必要に応じ、乙（委託先機関）および再委託先は、研究開発計画書「Ⅲ．経費　１．委託研究開発費」の表中、それぞれに配分された直接経費の大項目のための委託研究開発費（以下「大項目額」という。）の全部または一部を、他の直接経費の大項目のために流用することができる（以下「当該流用」という。）ものとする。なお、当該流用により、直接経費の大項目として支出する各予定の金額と各大項目額の差額が、直接経費の５０％（この額が５００万円に満たない場合は５００万円）を超えると予想される場合、乙は、当該流用前に甲（AMED）の承認を得るものとする。

（※２）消費税額及び地方消費税額を含む。

２．自己資金：大学等は作成不要です

|  |  |
| --- | --- |
|  | （単位：円） |
| 大項目 | 中項目 | 中項目計 | 大項目計 |
| 直接経費 | 物品費 | 設備備品費 | 0  | 0  |
| 消耗品費 | 0  |
| 旅費 | 旅費 | 0  | 0  |
| 人件費・謝金 | 人件費 | 0  | 0  |
| 謝金 | 0  |
| その他経費 | 外注費 | 0 | 0  |
| その他 | 0  |
| 直接経費小計 | 0  | 0  |
| 再委託費 | 0　 | 0  |
| 合計 | 0 | 0 |

３．マッチングファンド計画：大学等は作成不要です。



（以下、制度ごとに掲載が必要な項目の追加　※覚書、条文追加等で係る項目がある場合等）

作 成 履 歴

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 作成年月日 | 対象項目 | 作成・改訂内容 | 備考（本文の修正の有無など） |
| 1 | 平成○年○月○日 |  | 研究開発計画書の作成 |  |
| 2 | 平成○年○月○日 | Ⅲ.経費 | 経費内訳の変更 |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |